2021/1/17 M081612_1293-1296

休日向上計画

佐藤　透[1)]
Toru SATOH
1）医療法人社団涼風会佐藤脳神経外科
〒729-0104　広島県福山市松永町5-23-23
http://www.ryofukai.jp/
http://poru0665.blog92.fc2.com/

石鎚登山物語り

盆休だ～書を捨て山に登ろう

日本七霊山の一つ，修験道の山である四国愛媛の石鎚山，西日本最高峰の天狗岳1,982 m，弥山1,974 mを擁する．霊峰石鎚山を神 体 山とする御社の石鎚神社は，山麓の西条にある口の宮・石鎚神社本社，山腹にある中宮・成就社，土小屋にある遥拝殿，弥山山頂の奥宮・頂上社，4つの御社からなる．

この夏，虎の子の盆休みだ，どっか行く？ 昔懐かしの石鎚山ってどう？ しまなみ海道渡って，それからどうだったっけ，早速に石鎚神社のホームページを開く．表参道は成就社からの登山コース案内がある（**図1**）．登山口の麓に陣取るは，温泉宿の京屋旅館（**図2**）．昔のまんまのお姿，まだあったの？ 今や化石の老舗旅館だ．懐かしい～いを通り越して，ご立派と賛辞を送ろう．

図1　成就社からの表参道・登山コース

弥山登頂には3つの鎖がある

石鎚登山口の下谷駅から成就駅まではロープウエィーでらくちん登山．成就社まではてくてく歩きで15分．昼飯軽く喰って，ペットボトルの水補給．14：00神門に一礼していざご出立．八丁坂を巡ってえっちら山道を行く．前社ケ森の試しの鎖48 mはパス．山小屋で生姜湯を一服．夜明かし峠を越えて一の鎖33 m，

図2　懐かしこやしの京屋旅館

© 2016- MEDICUS SHUPPAN,Publishers Co., Ltd.All Rights Reserved

https://www.medica.co.jp/monograph_contents/M081612_1293-1296/html5print.html?start=1&end=1&bookpath=.%2F&tegaki=off&c=1610882613 1/2

これもパス．下界の天気は晴れだったけど，昇るにつれて霧が濃く視界不良．土小屋ルートからの合流地点で鳥居を拝んで，二の鎖65 m．鎖をさばっていかにものポーズで写メ撮って，昇らずパス．相変わらずの霧もやもやの中．ここが最後の三の鎖68 m．急峻このうえなし．こりゃちょっとこぇ～でなぁ，ってんでパス．

13年前のあの日あの時，家族5名勢ぞろいで登山．お散策気分だからポロシャツに運動靴の軽装（**図3**）．ほな行こかぁ～，試しの鎖，一の鎖，二の鎖と来て，迷いなく三の鎖に就く．身の毛もよだつ急峻な鎖．下を見ず，ただただ上を見上げて登るあるのみ．やっぱ引き返すかな．いやいや，もはや途中止めできん．よくぞ登りきったもんだ．若気の至り．チト無謀であったかな．今の身重の我が身を憂いつつ，感慨ひとしお．17：00，遂に弥山1,974 m登頂，御神像3体を祀る頂上社に辿り着いたでな（**図4**）．

満天の夜空には天の川だ

今夜のお宿はお隣りの頂上山荘だ．早々と夕餉を済ませて，2階の大部屋に上がって，みなさん雑魚寝で仮眠．午前0：00に起きて，防寒着着込んでお外にお出かけ．真っ暗闇の中，岩に寝そべりお空を見上げる．きらきらピカピカ，びっしり空全体に広がる星々．満天の星に身も心も吸い込まれる．あれが白鳥座の1等星デネブ，こちらが琴座のベガ（織姫星）と鷲座のアルタイル（彦星），これが夏の大三角．この中を流るるは天の川．星粒の明るい絨毯，Aha体験～これが“あ・ま・の・が・わ”だ．広くって長～い，福山・芦田川よりも岡山・旭川よりもっと長く続いてる．南の空低くにはさそり座，赤っぽく輝くアンタレスと尻尾のサルガス・シャウラ．あっ今流れた，流れ星だ．ペルセウス座流星群だ．あっまた流れた，願掛けするお時間なんぞありゃしない．

図3　家族登山（2003年5月4日）の想い出

図4　弥山・山頂，奥宮の頂上社に辿り着く

ご来光に染って朝拝の儀を終える

5：00起床，身支度済ませて，薄明かりの中，頂上社辺りを散策する．昨日と打って変わって快晴～雲も霧（きり）も煙霧（えんむ）も靄（もや）もなし．社の向こうで東方を拝む（**図5**）．ばっちりと陽の出ずるところ，これぞ正真正銘のご来光だ．ほんのり青みがかった天空が，一気に紅に染まり，黄金色にと七変化．お膳立て準備万端ってところに，丸い小さなお陽さま～お成りい（**図6**）．いくつもの黄金の光線が空を染め，山々を射染めて，幻想的なオーラを放つ．神々しい一日の誕生だ．ありがたやありがたや，こんな綺麗な夜明けを見るのは初めてだ．

© 2016- MEDICUS SHUPPAN,Publishers Co., Ltd.All Rights Reserved

2021/1/17 M081612_1293-1296

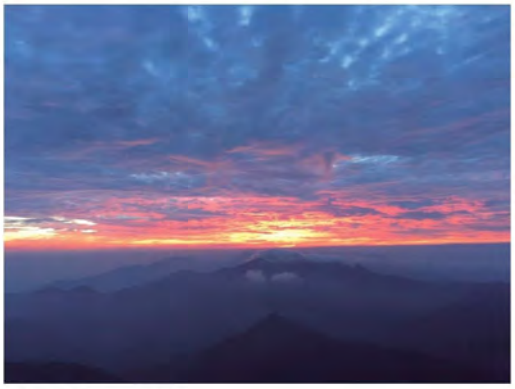

図5　青味掛った夜明け

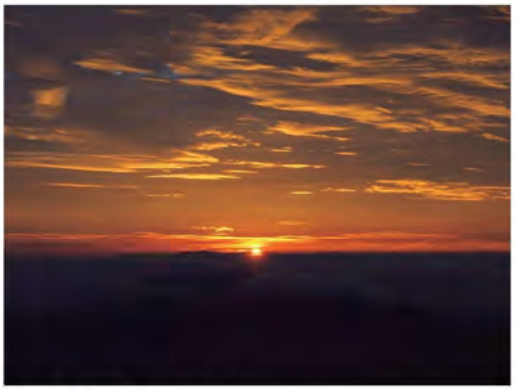

図6　黄金に染まったご来光

琥珀の朝焼けの空，“まもなく東のそらが黄ばらのやうに光り，琥珀いろにかゞやき，黄金に燃えだしました（宮沢賢治童話集「水仙月の四日」）”．

5：30～それでは朝拝の儀，頂上神社に一同ご参集．まずは石鎚の神ご降臨の儀．御神像3体に分かれて神様がお姿を現される．祝詞奏上の儀．罪や穢れ～不浄を祓うがためにみなさんで唱える．最後に二礼二拍手して，御神像3体を直接手で触る．御神像拝戴．我が罪を懺悔し，これからの運気を待む．6：00頂上山荘に引き返して朝飯だ．

最高峰の天狗岳登頂に初挑戦だ

きぁさぁお次はあの最高峰・天狗岳1,982 mに初登頂だ．ここにも鎖かぁ．こりゃぁ第四の鎖だな．悠くん（次男）おみゃぁ～先行ってみるかい．いきなり追い出して鎖から降ろす（**図7**）．“獅子は我が子を千尋の谷に落とす（太平記）”．獅子＝ライオン似の霊獣．清涼山（中国）から，子獅子を1,818 m（1尋＝5尺）下の谷に落とす．我が子に厳しい試練を与えその度量を試すことで一人前に育てることができるという諺．OkeyDokeyだ．続いてオイラもそれ行けレッツラゴン．右を見るも左を見るも，ぞっとするほどの険しい尾根．朝露に濡れた竹笹の小道を分けて進む．上を向いて一歩前に，おっとどっこい滑っちゃならねえ．横たわる岩場を慎重に上って下りて，あとひと息だ．

最後の岩を登り切って，やったぁ～大成功．ついに天狗岳山頂に到達．石鎚山頂上を征服したど．ばんじゃ～い（**図8**）．記念撮影をパシャッる．一息ついて，頂上に祀られている最終36番末社の王子社を拝む．両脇を見降ろすと，深～い谷底．見ない見ない覗かない．お帰りも慎重に足場を確かめながら，滑り落ちてずっこけるとあの深い谷底．奈落の底にハイチャさよ～ならってことになる．ふぅ～やっとこどっこい辿り

図7　おみゃぁ～先行ってみるかい

© 2016- MEDICUS SHUPPAN,Publishers Co., Ltd.All Rights Reserved

https://www.medica.co.jp/monograph_contents/M081612_1293-1296/html5print.html?start=3&end=3&bookpath=.%2F&tegaki=off&c=1610882651 1/2

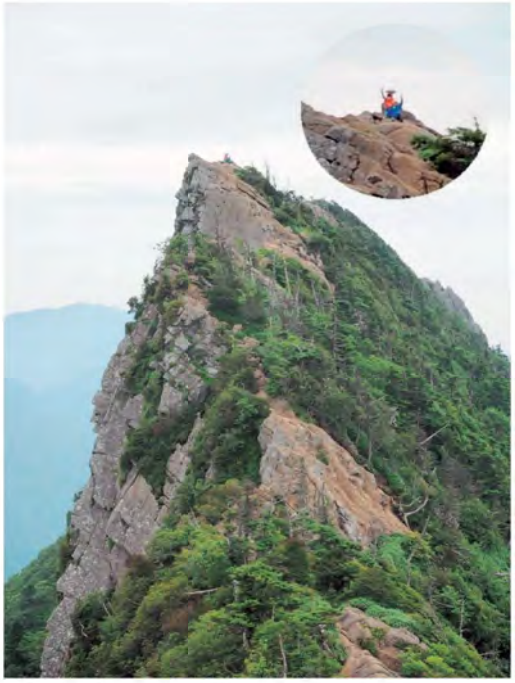

図8　やったぁ～ついに天狗岳・山頂に辿り着く

着いたぜ，弥山頂上社．だじがったぁ～助かったぁ．ご無事な再会を歓喜する．いろいろと危険が危なにゃ～ことしとるでな．

石鎚山お下りさんで帰路に就く

天狗岳を窮めて，これで思い残すことはない．ほならえっちら一路下山だ．その途上，二の鎖を過ぎたあたりでちょっと一服．後ろを振り向いて見上げる．う～んあそこまで登ったんだ～感無量だな．

あれあれ，あの岩肌に何か動くもの発見（**図9**）．何かおるどぉ，なんじゃらほい．いたいた，どこどこ？，ア・ソ・コ．微妙だけど，岩壁にへばりついた小物体2点．あれってロッククライマーじゃん．お2人さん釣るんでお上り．糞虫かぁ～吊るんでらぁ．静けさになにやらハンマー叩く音が響く．お～ぃがんばれよっ

図9　岩肌にロッククライマー発見

と，もちょっとだぁ．よく響くもんだな．この声援届いたかな？ ガラガラガラ・ごろごろごろ・ゴゴッ～ッツ．お～ぃあぶにゃぁどぉ．あっはっはぁ．こういう擬音，悪乗りは止めてけれ，怒られるどぉ．

還暦記念の石鎚登山を終えて

虎の子の盆休は石鎚登山．こういうひと時もいいもんだ．これまで知らなかったこと，ベスト3は，①とっておきの天狗岳に躊躇ナシ初登頂．②天空の天の川と流れ星．③朝焼けから始まるご来光．ここで一句したためる．“石鎚の・神々しかり・ご来光・黄金の空に・恃むはおかげ”．

登山路でかわす挨拶は，上山＝おのぼりさん，下山＝おくだりさん，そしてお疲れさん．いつしか来た道，これから行く道，いまの道～これまでの人生の山道を振り返る．心機一転，身も心もリフレッシュされた．健康寿命がいくぶん延びたでな．あと10年，余裕でだいじゃびんかな，もうちょい20年，まだまだ行けるやも．その先30年，う～んどやねん，もってけ40年，ちょっくらずうずうしいでな．食べれて・動けて・喋れて・笑える，いつまでも健康で恍惚たらぬ余生を，石鎚の神様，どうぞよろしくお願い致しゃんせ．

（還暦記念の石鎚神社参拝）

© 2016- MEDICUS SHUPPAN,Publishers Co., Ltd.All Rights Reserved